



読者のひろば

このコーナーは、皆さんからの身近な話題を紹介させていただくページです。



当コーナーにお便りなどが掲載された皆さんへ、竹ノート(A5判・非売品)をプレゼントします。このノートは、中越パルプ工業(株)川内工場様のご好意によるものです。お便りお待ちしております。

先

日、長女の入学予定の小

学校説明会に行ってきた。受付を済ますと子どもたちはクラスに分かれて交流を、私たちは体育館で説明を受けました。8時までに登校することや、10分間の休憩時間でトイレや次の時間の準備、着替えができるようになること、20分で給食を食べられるようになることなどお話を聞きました。

自分の経験から想像はついていましたが、いざこうして先生方から説明を受けると、マイペースの娘はついていけないだろうかと不安になりました。また、道路を歩く機会が今まであまりなかったのに、登下校中、事故に遭わないだろうか。和式のトイレで大丈夫だろうか。お友達ができるだろうかなど心配したらきりがありません。一方、娘は交流が楽しかった

よつで笑顔で帰ってきました。算数セットや絵の具セットをさっそく開いて小学校への期待を抱いているようでした。しかしながら何か漠然とした不安があるようです。資料に書かれている一文に目が止まりました。「急に何もかも」一年生でしよ!?自分でしてらん!」と言われると、不安をあおるだけになってしまいます。一緒にやりながら手を離せる時期を待ちましよう。しかし、手は離しても目は離さないでください」表情で気持ちを察することができるよう、私のほうが気持ちにゆとりを持たなければと感じた一文でした。

私が小学1年生の頃、一番苦手だったのは給食でした。好き嫌いが多く、食べるのに人一倍時間がかかっていました。それでも先生や友達が見守ってくれて、気が付けば給食が好きになっていました。暖かい見守りの中で、娘さんも必ず一つずつ乗り越えていきますよ。



【投稿・問合先】本庁広報室 読者のひろば係
☎(23)5111(内線632)
✉koho@city.satsumasendai.lg.jp



◎表紙の説明

一日駅長に“さくら”さん 九州新幹線全線開業一周年記念式典・出発式

3月17日(土)、JR川内駅で行われた九州新幹線全線開業一周年記念出発式の様子。この日一日駅長を務めたのは、西さくらさん(川内北中学校3年)。西さんは3月12日生まれで名前も誕生日も九州新幹線と同じ。JR九州の制服姿で、新大阪行き「さくら548号」に出発の合図を送りました。

また、出発式前にあった記念式典では、岩切秀雄市長が「全線開業は千載一遇のチャンス。多くの皆さまに九州新幹線をご利用いただき、本市の人情・食材・自然とふれあっていただきたい」とあいさつ。くす玉割りなどが行われ一周年を祝いました。

その黒猫もまた草水のドンガメさんに興味があったのでしよう。黒猫が出迎えてくれる癒やしの森で、心も体も元気になるれそうですね。ぜひ伺ってみたいと思います。

農 林水産省表彰を受賞した水引町草道椎原の「いやしの森歩き健康ハイキングコース」を歩き、その途中にある炭焼小屋の休憩所で休んでいると、小屋に住んでいる猫数匹のうち、黒猫一匹が時々顔を出す。「あなたは誰、何しに来たの」という表情であるが分からない。「私イリコなどが大好き」と言っているのかもしれない。ここは空気の澄んだ癒やしの森であるが、黒猫が時々出て応対する様は心の癒やしの場にもなっているようである。(草水のドンガメ・76歳男性)

久しぶりに2人の息子と市内の温泉へ行きました。彼らはいつもはカラスの行水なのに、その日はなかなか出て来なかったのです。のぼせた顔でようやく出てきた2人が言うには「すこく楽しい話をしてくれなかったいいおじさん(話によると、還暦近くがいて、ずっと聞いていたんだよ。…また会いたいなあ」そんなふれあいのできる公共浴場もいいですよ。おじさんありがとうございます。またお会いできますか? (温泉たまご・50歳女性)

私も最近温泉に足を延ばすようになったのですが、タオルなどの入ったカゴを提げていくと受付の方が笑顔で迎えてくれます。息子さんもおじさんとの出会いが嬉しかったのでしようね。

発行

薩摩川内市
〒895-8650 鹿児島県薩摩川内市神田町3-22
☎0996(23)5111 ☎0996(20)5570
☎0996(22)8115(直通)
*音声案内後に内線番号を押してください。
閉庁日および時間外 ☎0996(23)5115

編集

本庁企画政策部広報室(内線632・633)
✉koho@city.satsumasendai.lg.jp

各支所

- 樋脇支所 〒895-1292 樋脇町塔之原1173
☎0996(37)3111 ☎0996(37)2252
- 入来支所 〒895-1492 入来町浦之名33
☎0996(44)3111 ☎0996(44)3117
- 東郷支所 〒895-1106 東郷町斧淵362
☎0996(42)1111 ☎0996(42)0767
- 祁答院支所 〒895-1595 祁答院町下手67
☎0996(55)1111 ☎0996(55)1021
- 里支所 〒896-1192 里町里1922
☎09969(3)2311 ☎09969(3)2912
- 上甑支所 〒896-1201 上甑町中甑481-1
☎09969(2)0001 ☎09969(2)1490
- 下甑支所 〒896-1696 下甑町手打819
☎09969(7)0311 ☎09969(7)0753
- 鹿島支所 〒896-1392 鹿島町藪牟田1457-10
☎09969(4)2211 ☎09969(4)2672

広報電話

☎0120(894)256
*夜間救急当番医やイベント・防災行政無線の放送内容などの情報が電話で確認できます。

市ホームページ

☎http://www.city.satsumasendai.lg.jp

担当者の声 STAFF'S VOICE

島 に暮らしていると季節の移り変わりを身体全体で感じることができます。特に春の野山は、視覚・聴覚・嗅覚・味覚の四つの覚を一度に楽しむことができます。私も休日になるとよく野山に行き楽しんでます。一番の目当ては夕食の食卓に並ぶタラの芽やツブブキなど春の味覚です。(尾崎)

広報室にやってきて丸4年になりました。春は出会いと別れの季節です。この広報紙が皆さまの手元に届くころには私も広報室から異動しているかもしれません。「人は出会いの数だけ豊かになり、別れの数だけ成長し、ごめんなさいの数だけ優しくなれる」。あらためて、取材先で出会った皆さま、いつも広報紙を読んでくださる皆さま、そして広報室のメンバーに心から感謝申し上げます。そして、今年度もよりよい広報薩摩川内を目指して頑張りますので、よろしく願いいたします。(福重)

東日本大震災の義援金を 受け付けています

東日本大震災の被災者に対する義援金箱を市役所本庁(2階ロビー)・各支所、市社会福祉協議会本所・各支所に設置しています。皆さまのご協力をお願いいたします。なお、3月21日(水)までに寄せられた義援金額は49,402,542円です。

また、現在、電話やメールによる義援金詐欺が発生しています。義援金や募金をされる際には、十分ご注意ください。

【問合先】■本庁障害・社会福祉課社会福祉グループ
☎(23)5111(内線2171)
および各支所市民生活課
■市社会福祉協議会 本所
☎(22)2355
および各支所

お便り募集 読者のひろば

広報室では、お便り、絵手紙、写真などを募集しています。皆さんの身近な出来事などで紹介したい・伝えたい・心温まる話などをお寄せください。

【投稿について】
▼お便りⅡ字数2000字程度
▼絵手紙・写真Ⅱ題名を記入
*住所・氏名・年齢・性別・電話番号・ペンネーム(記入が無い場合は、実名で記載させていただきます)を記入の上、広報室までご投稿ください。文章は、必要に応じて添削する場合があります。
*投稿は、はがき・封書・メールまたは直接広報室まで
*紙面の都合上、掲載できないこともあります。

【投稿・問合先】本庁広報室 読者のひろば係
☎(23)5111(内線632)
✉koho@city.satsumasendai.lg.jp